

平成22年3月18日

福島県生活環境部
消費生活課
電話(直通) 024-521-7736

石油製品の価格動向調査の結果について

県内の石油製品4品目について、3月10日～16日(13、14日を除く)に価格動向調査を実施しましたが、その結果については以下のとおりです。

1 石油製品の価格動向調査の結果(非定店調査)

(単位:円、消費税込み)

| 品目名 | 規格・容量 | 店舗形態 | 前月調査の 平均価格 | 3月調査の 平均価格 | 対前月比 (%) |
|------|------------------------|------|---------------|---------------|-------------|
| ガソリン | レギュラー1ℓ、店頭現金売り | 一般店舗 | 130 | 130 | 0.0 |
| | | セルフ | 128 | 127 | ▲0.8 |
| 軽油 | 個人消費向け1ℓ、店頭現金売り | 一般店舗 | 110 | 110 | 0.0 |
| | | セルフ | 108 | 107 | ▲0.9 |
| 灯油 | 店頭価格、18ℓ | 一般店舗 | 1,262 | 1,250 | ▲1.0 |
| | | セルフ | 1,228 | 1,224 | ▲0.3 |
| | 配達価格、18ℓ | 一般店舗 | 1,385 | 1,383 | ▲0.1 |
| LPガス | 一般家庭用、10m ³ | 一般店舗 | 7,442 | 7,406 | ▲0.5 |

◎ 3月調査では、すべての品目で小幅な値動きとなった。

原油価格の上昇により卸価格が引き上げられるなか、需要低迷などを反映し、ガソリンと軽油は前月と同額となった。

灯油は、対前月比12円安(1ℓあたり0.7円安、▲1.0%)、LPガスは、対前月比36円安(▲0.5%)となった。

石油元売りにおいては卸価格の引き上げを表明しているところもあり、海外原油市場の動向と併せ、石油製品の価格・需給動向を引き続き注視していく必要がある。

[参考:調査方法等]

- (1) 県内7地方振興局において、調査期間(上記記載)に調査店舗に出向き、当該店舗において表示価格の確認及び聞き取りにより価格を調査(各調査店舗における価格は、調査期間中における任意の調査日・時間現在の価格)。
- (2) 各地方振興局における調査店舗数は次のとおり
ガソリン : 一般店舗5、セルフスタンド2、 軽油 : 一般店舗5、セルフスタンド2
灯油(店頭): 一般店舗5、セルフスタンド2、 灯油(配達): 一般店舗7
LPガス : 一般店舗7
- (3) 上記の結果は7地方振興局における調査結果の平均値。

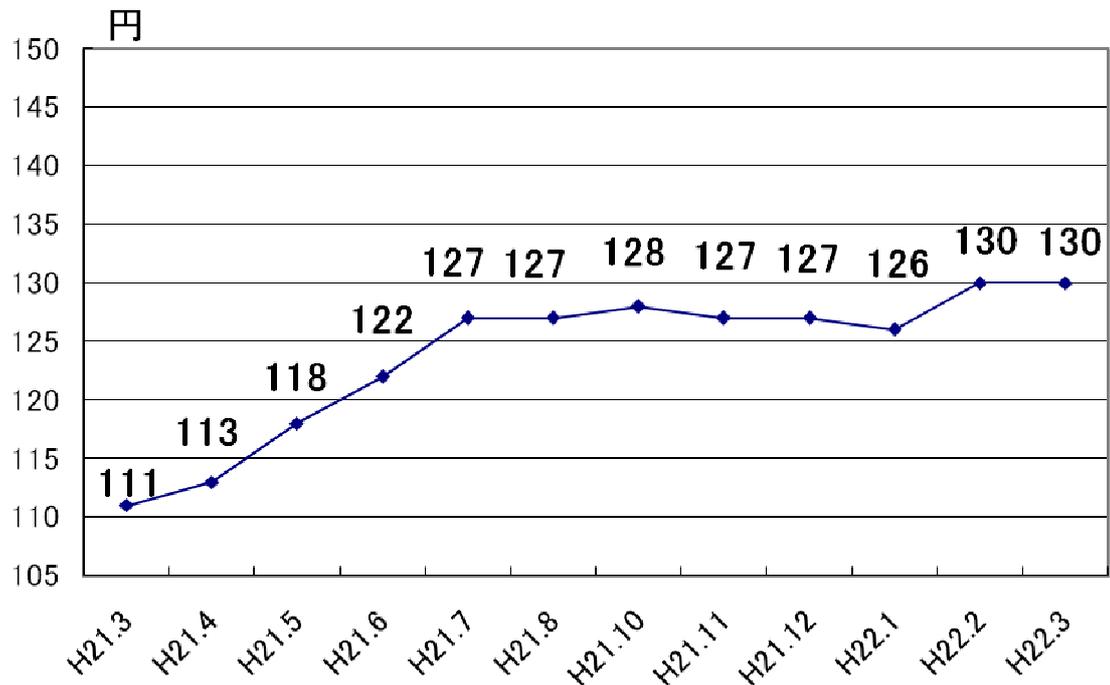
例: ガソリン(一般店舗): 7地方振興局×5店舗=35店舗の平均値

2 県内の石油製品価格の推移

(1) ガソリン価格

※ 一般店舗価格

県内のガソリン平均価格の推移(レギュラー1ℓ)

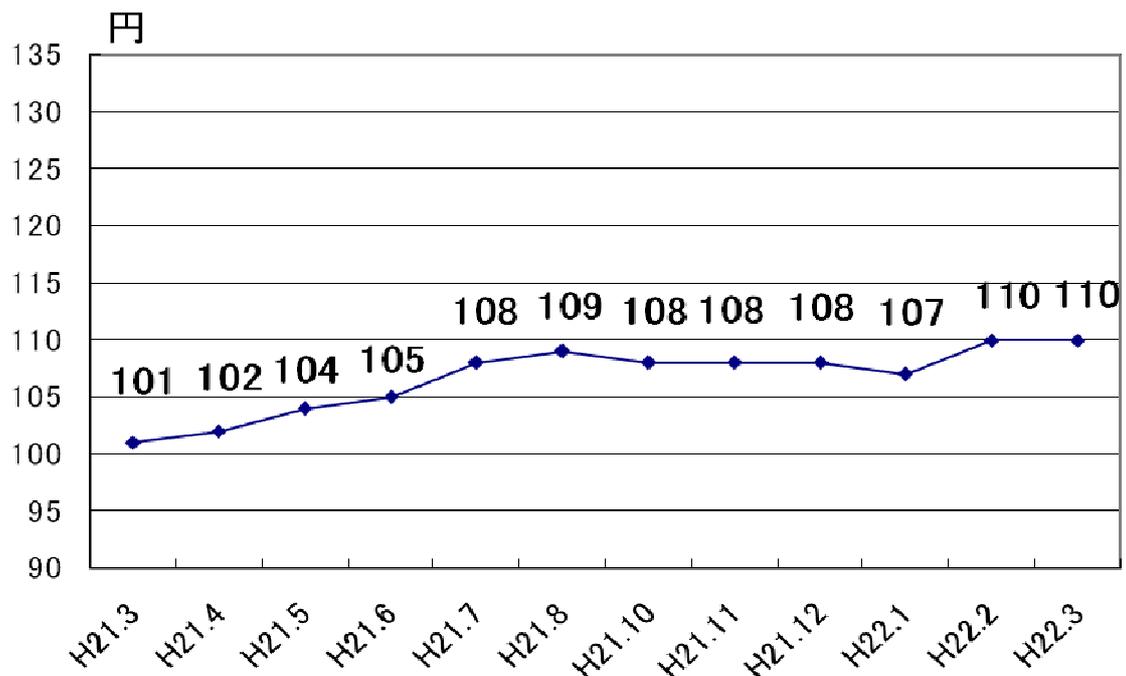


◎ 2月調査と比較し、3月は横ばいの130円となった。

(2) 軽油価格

※ 一般店舗価格

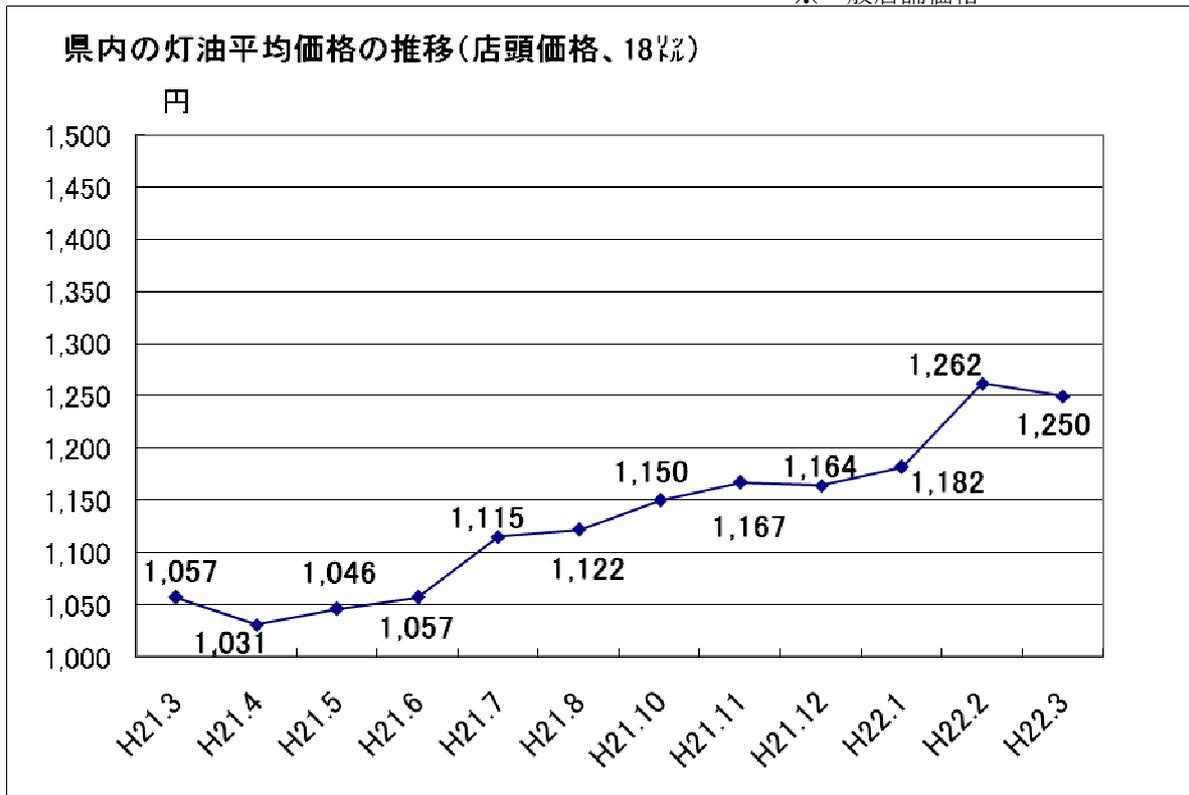
県内の軽油平均価格の推移(個人消費向け1ℓ)



◎ 2月調査と比較し、3月は横ばいの110円となった。

(3) 灯油価格

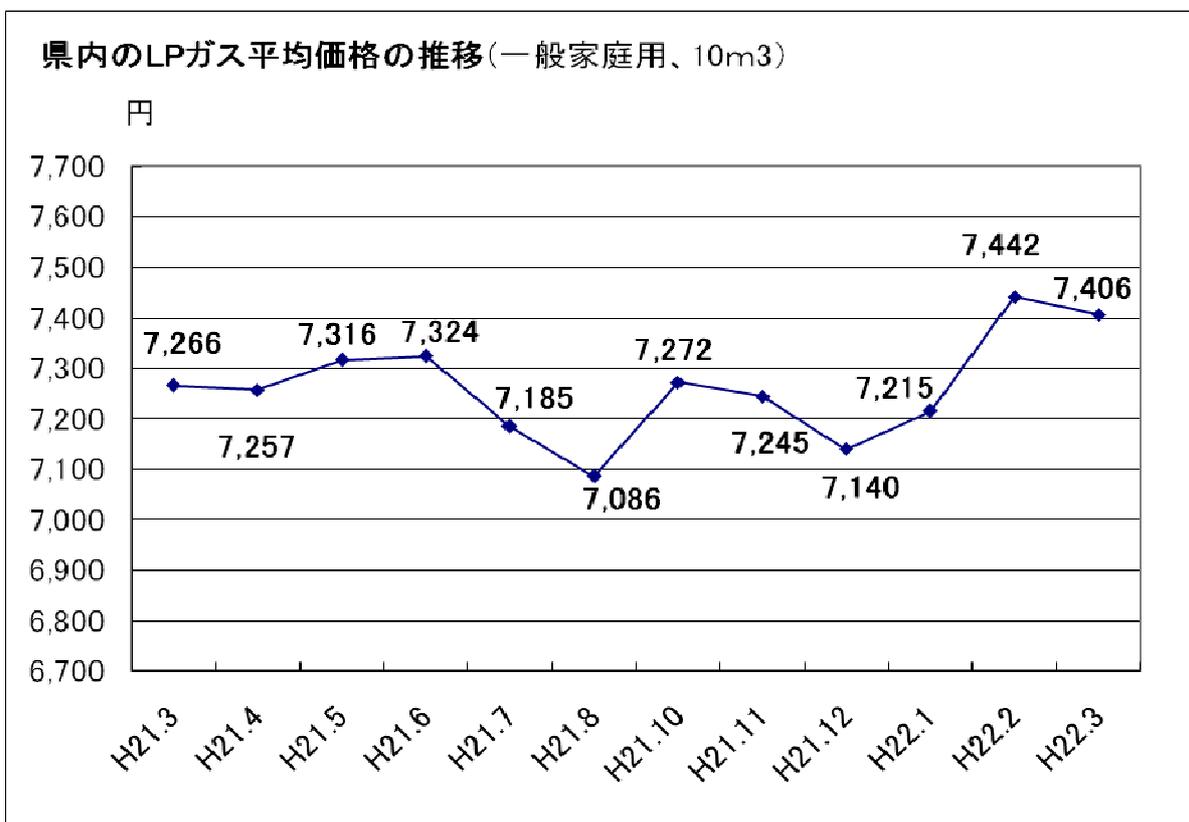
※一般店舗価格



◎ 2月調査と比較し、3月は12円(1ℓあたり0.7円)値下がりし、1,250円となった。

(4) LPガス価格

※一般店舗価格



◎ 2月調査と比較し、3月は36円値下がりし、7,406円となった。